

平成29年度病害虫発生予報第7号

長崎県病害虫防除所長

【予報の概要】

農作物名	病害虫名	発 生 程 度	
		現 況	予 想
大豆	吸実性カメムシ類	並	並
ばれいしょ	アブラムシ類 ジャガイモガ ヨトウムシ類、オオタバコガ	やや少 並 やや少	やや少 並 並
いちご (本圃)	うどんこ病 炭疽病 (<i>G.cingulata</i>) アブラムシ類 ハダニ類 ハスモンヨトウ	並 並 少 並 並	並 並 少 並 並
ブロッコリー	コナガ ヨトウムシ類 オオタバコガ	多 やや少 並	多 並 並
レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ	並 並	並 並
かんきつ	緑かび病、青かび病 ミカンハダニ	やや多 並	やや多 並

【発生予報】 本文の()内は平年値

大豆

1. 吸実性カメムシ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(9筆)の結果、寄生株率は0.9%(1.5%)、株当たり虫数は0.07頭(0.01頭)、発生圃場率22.2%は(18.1%)であった。

イ 10月3半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、発生を認めなかった。

ばれいしょ

1. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(20筆)の結果、寄生株率は0.2%(1.1%)、発生圃場率は5.0%(19.0%)であった。

2. ジャガイモガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(20筆)の結果、被害株率は0.9%(1.1%)、発生圃場率は15.0%(13.8%)であった。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 土中のいもが産卵を受けないように土寄せを十分に行う。

イ 圃場での発生に注意し、ヨトウムシ類と併せて薬剤散布する。

3. ヨトウムシ類(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)、オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(20筆)の結果、ヨトウムシ類・オオタバコガの被害株率は0.2%(2.8%)、発生圃場率は10.0%(32.2%)であった。

イ ハスモンヨトウのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後平年並に推移している(図1)。

ウ シロイチモジヨトウのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、8月3半旬にピークが見られ、その後はおおむね平年並で推移している(図2)。

エ オオタバコガのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後は平年より少なく推移している(図3)。

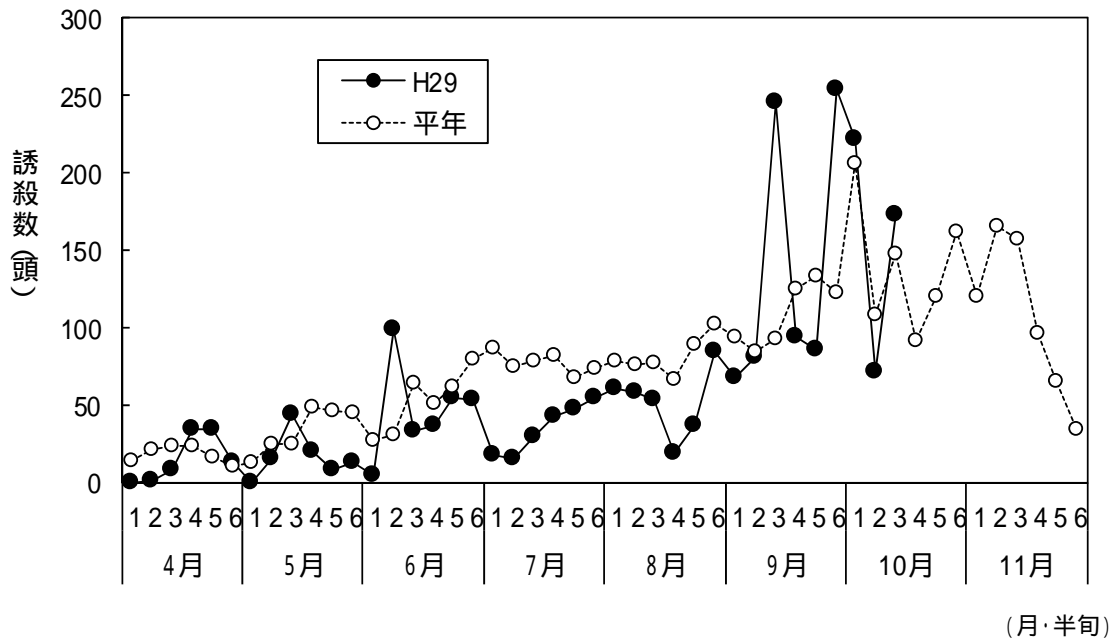


図1 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越町)
平年: H19~28年の平均値(最大・最小値除く)

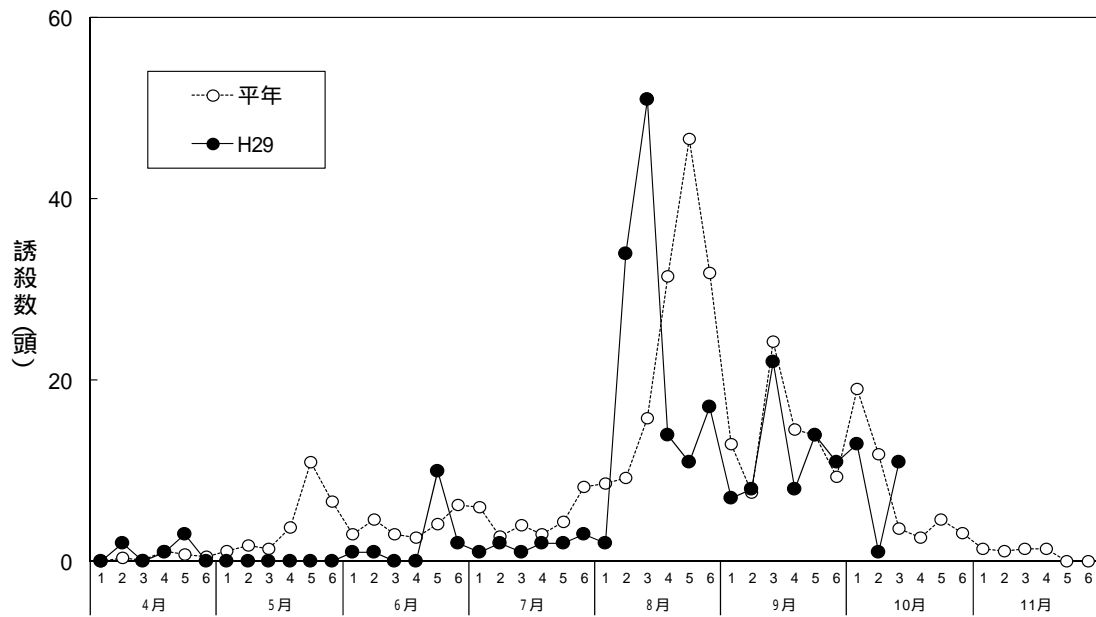


図2 シロイチモジヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越) (月・半旬)

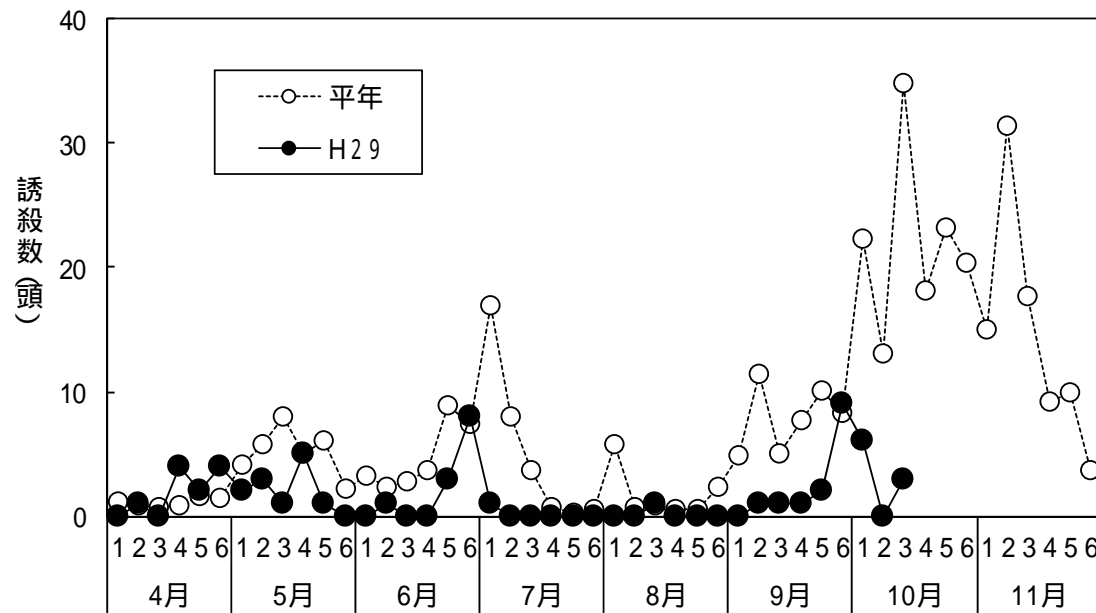


図3 オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺状況
H22より粘着板からファネルトラップに変更 (諫早市小船越町)
(月・半旬)

いちご

1. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、発生を認めなかった(発病株率0.0%、発生圃場率0.0%)。

2. 炭疽病 (*G.cingulata*)

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、発病株率は0.02%(0.07%)、発生圃場率は3.7%(8.4%)であった。

3. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 少

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.5%(2.1%)、発生圃場率は3.7%(20.9%)であった。

4. ハダニ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

10月前期の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は2.3%(2.9%)、発生圃場率は25.9%(23.7%)であった。

5. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(27筆)の結果、食害株率は6.1%(7.9%)、発生圃場率は59.3%(64.2%)、寄生株率は0.9%(2.1%)であった。

イ ハスモンヨトウのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後平年並に推移している(ばれいしょの項参照)。

ブロッコリー

1. コナガ

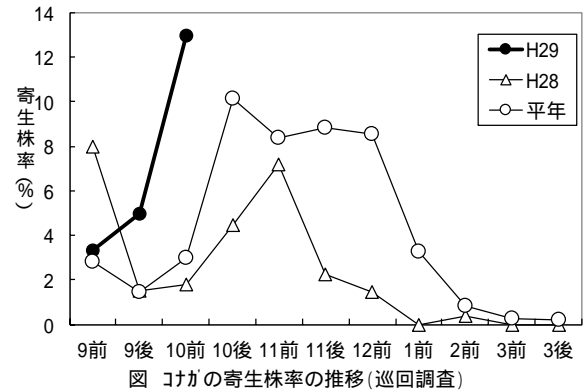
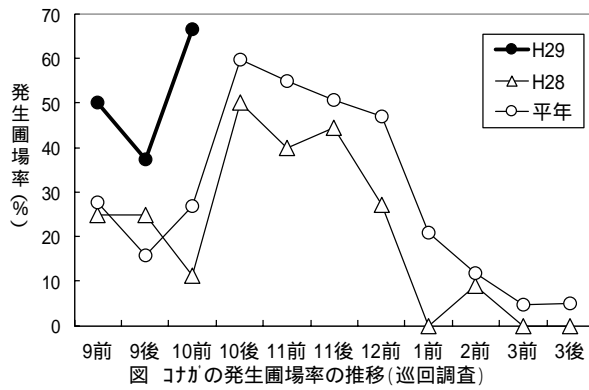
(1) 予報内容

発生程度 多

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(12筆)の結果、寄生株率は13.0%(3.0%)、株当たり虫数は0.25%(0.06%)、発生圃場率は66.7%(26.9%)であった(図)。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みで、本虫の発生に好適である。



(3) 防除上注意すべき事項

- ア 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので、早期発見に努め若齢幼虫期に防除を行う。
- イ 薬剤感受性が低下しやすいので、異なる系統の薬剤（平成29年長崎県病害虫防除基準 P234～237の「作用機構による分類（IRAC）」参照）をローテーション散布する。なお、ジアミド系薬剤で効果が低い個体群が県内で確認されているため、殺虫効果の低下が疑われる場合は別系統の薬剤を散布する。
- ウ 今後定植する場合は、育苗トレイでの灌注や粒剤の株元処理等による防除を行う。
- エ 発生が多い圃場は、周辺圃場への発生源になるため、収穫終了後は速やかにすき込む。

2. ヨトウムシ類（ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ）

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

- ア 10月前期の巡回調査（12筆）の結果、ハスモンヨトウの寄生株率は1.0%（6.3%）、発生圃場率は16.7%（39.8%）であった。シロイチモジヨトウは発生を認めなかった（寄生株率7.7%、発生圃場率19.7%）。ただし平成27年度まではその他ヨトウムシ類で調査を行った。
- イ ハスモンヨトウのフェロモントラップ（諫早市）による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後平年並に推移している（ばれいしょの項参照）。
- ウ シロイチモジヨトウのフェロモントラップ（諫早市）による誘殺数は、8月3半旬にピークが見られ、その後はおおむね平年並で推移している（ばれいしょの項参照）。

3. オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

- ア 10月前期の巡回調査（12筆）の結果、寄生株率は0.3%（0.5%）、発生圃場率は8.3%（8.3%）であった。
- イ オオタバコガのフェロモントラップ（諫早市）による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後は平年より少なく推移している（ばれいしょの項参照）。

レタス

1. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(14筆)の結果、寄生株率は0.6%(0.4%)、発生圃場率は7.1%(6.0%)であった。

イ ハスモンヨトウのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後平年並に推移している(ばれいしょの項参照)。

2. オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(14筆)の結果、寄生株率は0.3%(0.04%)、発生圃場率は7.2%(1.0%)であった。ただし、平成27年度まではタバコガ類で調査を行った。

イ オオタバコガのフェロモントラップ(諫早市)による誘殺数は、9月6半旬にピークが見られ、その後は平年より少なく推移している(ばれいしょの項参照)。

かんきつ

1. 緑かび病、青かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(36筆)の結果、発病果率は0.1%(0.0%)、発生圃場率は8.3%(0.5%)であった。

イ 向こう1か月の気温は高く、降水量は多い見込みであり、本病の発生に好適である。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 胞子が形成された摘果果実や樹上の発病果は見つけ次第、取り除き処分する。

イ 雨の日や雨の翌日に果実に水滴が残っているときは収穫を行わない。また、果実に傷を付けないように収穫、運搬、選果を丁寧にする。

2. ミカンハダニ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月前期の巡回調査(36筆)の結果、寄生葉率は3.5%(4.9%)、発生圃場率は30.6%(35.5%)であった。

【参考】

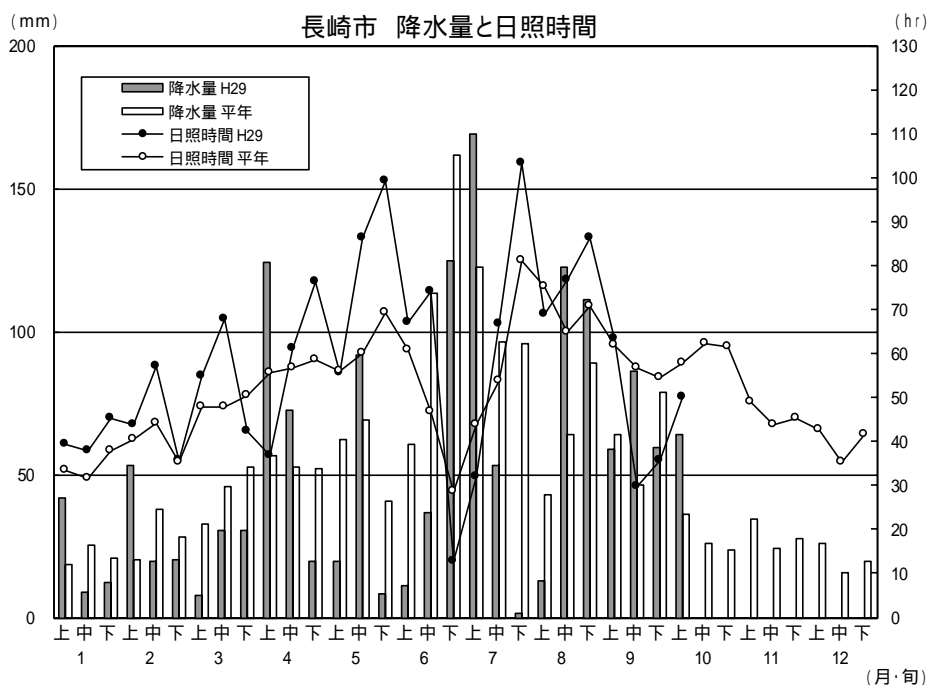
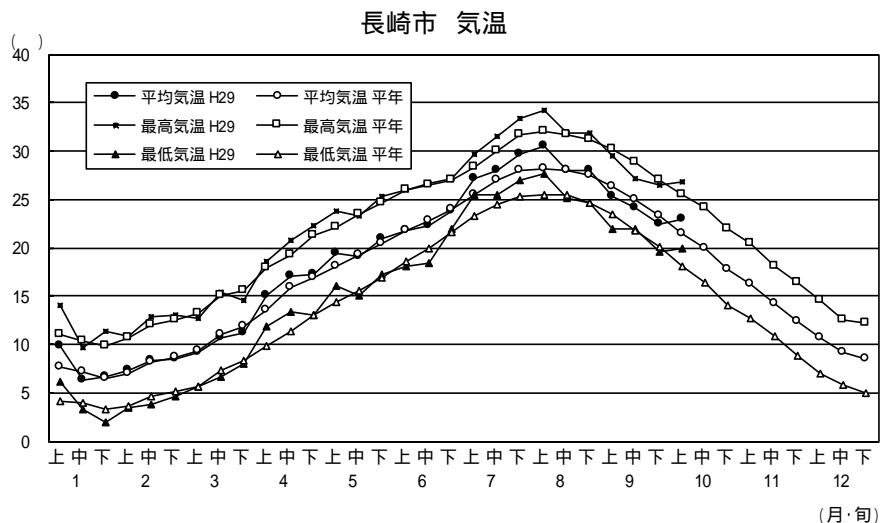
(平成29年10月12日発表 1か月予報 福岡管区气象台)

要素別確率

要素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気温	10	30	60
降水量	10	30	60
日照時間	60	30	10

予報対象地域：九州北部地域

平成29年の気象経過(長崎地方气象台)



長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
 「長崎県病害虫防除所ホームページ」アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>
 この情報に関するお問い合わせ
 長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

